

総務委員会議会報告会報告書

報告日：平成29年12月19日

出席者	参加者	15人	
	議会側	<p>【総務委員】鈴木、貞岩、池田、中平、高橋、竹川、大谷、奥谷</p> <p>【委員外】牧尾議長、北林議員、天野議員</p>	
開催日時		平成29年10月11日（水）19時～20時30分	
開催場所		志和生涯学習センター	
実施内容報告	第1部 議会報告	<p>テーマ 東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略 報告者 高橋委員</p> <p>概要</p> <p>I 東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要 II 人口動向分析 III 人口の将来展望 IV 東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標</p> <p>東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成29年改正）一部目標値を上方修正</p>	
	第2部 グループ別 意見交換会	<p>【Aグループ】 市民 男性4人 議員 鈴木、奥谷、高橋</p> <p>〈市民の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者が第一次産業に固定されているワーキングレジデンスみたいな形ではそこから仕事を持ってこないで地方創生にならない。 ・若い人達はカッコよい仕事がしたい、クリエイティブな仕事がしたい。 ・ねぎを作っている若者がいるが販路がないので困っている ・環境がいいので転入してきたが、しがらみが強すぎる。市民の意識改革必要。 ・市街化調整区域なので定住しようと思っても新しく家を建てることが出来ない。 ・中学校までは地元にいるが交通の便が悪いため高校に入ったら街に出てしまう。卒業しても地元に戻ってこない。志和町は若者の減少が進んでいる。 	<p>〈議員の意見〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道の整備は費用対効果の観点から難しい。市は合併浄化槽で水洗化を進めようとしている。 ・人が増える手立てがなかなか見つからないのが現状だが、八本松の川上地区も昔は田んぼが多かったがニーズが高まり都市計画の見直しをしている。 ・志和の魅力を掘り起こしてまちづくりのビジョンを仕立てる必要がある。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中心部の活性化も必要だが、周辺部の中山間地域のことももっと考えてほしい。 交通結節点だけではいけない。道路網の整備や上下水道、特に水洗化を進めるため下水道の整備に力を入れてほしい。 ・ 合併浄化槽は維持管理費が高すぎる。実態調査をして設置補助だけでなく維持管理費が安くなるように手立てを考えてほしい。 ・ 志和町には3地区あるが幹部が集まってこれからのまちづくりについて会議をしている。オール志和でのまちづくりを進めようとしている。 ・ 田舎は権威主義なところがある。地域おこし協力隊は行政からのバックアップはあるのか。 ・ 起業をしようと思っても店舗や空き家を借りる資金力がない。行政にバックアップしてほしい。 ・ 社会福祉協議会と一緒に交通手段についてアンケート調査をしている。1月末には結果が出る。 ・ 地方創生と言いながら東広島市のまちづくりは西条一極集中にみえる。志和を含め周辺部へまちづくりの投資をしてほしい。 ・ 地域づくりの拠点はどこか。西志和には拠点となる地域センターがない。地域づくりに差が出ないような条件整備が必要ではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 徳島県神山町は6000人ぐらいの町だが早くから空き家対策に取り組み、3年間で250人の移住者が来ている。 ・ 地域おこし協力隊は地域を活性化するために一生懸命になってくれている。まちづくりの方向性が決まったら地域おこし協力隊を活用するために手を挙げてほしい。 ・ 協力隊がアイデアを出して自治協議会でデマンドバスを運行しようとしている。市は物品を準備するので運行は地域でしてくださいといっている。事業を展開すればするほど苦しくなる、どうしても人が必要になる。 ・ 志和全体で考えることは大事だと思うが、3地区の特性があり役割がある。 志和は人口減少が続いている。一つ一つ課題を解決しなければいけない。いきなり全体でやると無理がくる。 ・ 若い人は空き家あっても汲み取りトイレでは来ない。特に子どものいる家庭は水回りが悪いと難しい。 ・ 志和は農振を解除できるところが少ない。農地を生かす取り組みをしなければいけない工夫が必要。
--	---	---

実施内容報告	第2部 グループ別 意見交換会	<p>【Bグループ】</p> <p>市民 男性3人 女性1人</p> <p>議員 中平、池田、大谷</p>	
		<p><市民の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者が少ない。自治会長に出てほしい。 ・今日の報告が西条あたりの話のように思えて、志和と結びつかない。 ・志和は働く場所はあるが、よそから通ってきている。志和の人で工場で働いている人は多くない。 ・若い人が志和に住んでも学校に通わせるのが大変。 ・以前はバスが1時間に1本あり便利がよかったが、自家用車を利用するようになり、バスの需要を減らしてしまうという悪循環になった。 ・若い人が志和から出て行って帰らない。 ・4町が合併するとき、志和は入らずに後から合併すれば、いい条件が出たかと思うことがある。 	<p><議員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりなどで広報した ・少人数だと膝を突き合わせて話せるよさがある ・地元の人雇用の場になってほしいと思います。 ・人が活用する交通機関でないと財政的に難があるかもしれません。
実施内容報告	第2部 グループ別 意見交換会	<p>【Cグループ】</p> <p>市民 男性2人 女性3人</p> <p>議員 竹川、貞岩</p>	
		<p><市民の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・志和は人が減っている。若い人が出て行って帰ってこない。 ・市街化調整区域なので、家を建てたくても建てられない。 ・子どもの声が聞こえなくなった。 ・働く場所である工場などは多いと思うが、よそから通ってきている。 ・交通の便がよくないから、住むのに便利な地域といえない。年寄り移動に困る。 ・農業をいつまで続けられるか不安である。 	<p><議員の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・創生総合戦略は人口流出をくいとめる施策展開を図ろうとしている。 ・寺家地域が市街化になるとき、税の問題などで反対意見もあったが、地域発展のために住民の合意を図った。 ・黒瀬では団地をまわるバスを住民の努力で維持している。利用者の確保が課題。 ・広島方面への道路整備をかつて広島市に要望したことがあるが実現できなかった。

	要望・提言 等	なし
その他 特記事項	なし	